学校番号	1302

令和８年度　(学)カルチャースタディー科

教科	カルチャースタディー	科目	(学) クロスカルチャー実践	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・クロスカルチャー実践では、クロスカルチャー入門で学んだ内容をもとに、世界の文化や地理についてさらに実践的に学びます。
・また日本の文化についても関心を深め海外の人々に日本の文化を紹介する実践を行います。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　交流する人々の国の文化・地理歴史の特徴について理解し、それらについて調べてまとめる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
　交流する人々の国の文化と自らが暮らす社会の文化の違い考察し、質問や意見を相手に伝える力を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
　異なる文化を持つ人々に関心を持ち、相手の文化を尊重し、共生社会を築いていく意識を深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・世界の文化や地理に関する基本的な知識を身に着けている。 ・世界遺産に関する基本的な知識を身に着けている。	・世界の文化や地理について自ら考えたことをまとめ発表することができる。 ・交流学習において事前学習で疑問に思ったことをまとめ、質問することができる。	・海外の文化や地理ついて興味関心を持って学習に取り組んでいる。 ・交流授業において、興味関心を持って相手の話を聞き、進んで質問するなど積極的に参加している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	世界の国々	・世界の様々な国々の文化歴史地理について学ぶ。	a:世界の文化地理歴史に関する基本的な知識を身につけている。 b:世界の文化歴史地理について自分の考えを踏まえながら情報をまとめることができる。 c:世界の文化歴史地理に関して積極的に学ぼうとする姿勢がある。	定期考査 提出物	定期考査 提出物 態度	提出物 態度
	世界遺産とその意義	・世界遺産の意義と目的について学ぶ。	a:世界遺産に関する基本的な知識を身につけている。 b: 世界遺産について自分の考えを踏まえながら情報をまとめることができる。 c: 世界遺産に関して積極的に学ぼうとする姿勢がある。	定期考査 提出物	定期考査 提出物 態度	提出物 態度
2学期	交流授業(準備)	・交流相手の国について学び疑問に思ったことをまとめる。	a:交流相手の国に関する基本的な知識が身についている。 b: 交流相手の国について情報をまとめることができる。 c: 交流相手の国に関して積極的に学ぼうとする姿勢がある。	定期考査 提出物	定期考査 提出物 態度	提出物 態度
	交流授業①	・交流授業で相手の国についての発表を聞き、疑問に思ったことを質問する。	a: 交流授業で学んだ内容についての知識が身についている。 b: 交流相手の国について疑問に思ったことをまとめ質問できる。 c:交流授業に積極的に参加する姿勢がある。	定期考査 提出物	定期考査 提出物 態度	提出物 態度
3学期	交流授業②	・日本の文化について調べ、交流授業で海外の人々に発信する。	a:日本の文化に関する基本的な知識が身についている。 b:日本の文化について調べまとめた内容を発信できる。 c:日本の文化を積極的に発信する姿勢がある。	定期考査 提出物	定期考査 提出物 態度	提出物 態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度